

日本財託×MFSが提携

借入可能額証明書の発行

投資用マンションの販売

する。

売・賃貸管理を手掛ける日本財託（東京都新宿区、重吉勉社長）は9月26日、住宅ローンマッチングサービスのMFS（東京都千代田区）が提供する借

入可能な戸数や金額が分からず、資金計画を立てにくいほか、ローン審査は、不動産会社から面談や物件提案を受けた上で、不動産会社を通じて

一般的に個人投資家が通らず別の物件や金融機関で再審査を出して時間費やすことが少なくない。

入可能額証明書（バウチャーカー）の発行で提携した。

MFSの「モゲチャック不動産投資」を使つことで、日本財託のコンサルタントが初回の面談から資産状況や資金計画にあつた最適な物件を提案